

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 01256860 A

(43) Date of publication of application: 13 . 10 . 89

(51) Int. CI

H04N 1/00 B41J 3/12 H04N 1/23

(21) Application number: 63084940

(22) Date of filing: 06 . 04 . 88

(71) Applicant:

SEIKO INSTR INC

(72) Inventor:

KUROKAWA HIROYUKI

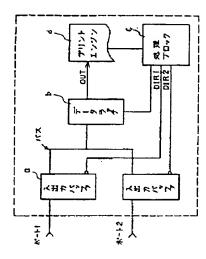
(54) SCANNER PRINTER

(57) Abstract:

PURPOSE: To reduce the processing time and to save a port handing a picture data into one by adding an input port for scanner to a printer and connecting the printer to the host.

CONSTITUTION: The output of the scanner is connected directly to the printer and the printer input port has 2-way performance. Thus, the data inputted from the port 1 is received by an input/output buffer and latched through an internal common bus and the latched output is given to a print engine and the data from the scanner inputted from a port 2 is latched similarly through the internal bus and the print engine processes independently of the data of host and data of scanner and prints out a synthesized picture.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio



This Page Blank (uspto)

⑩日本国特許庁(JP)

11)特許出願公開

◎ 公開特許公報(A) 平1-256860

®Int. Cl. ⁴

識別記号

广内整理番号

❸公開 平成1年(1989)10月13日

H 04 N 1/00 B 41 J 3/12 H 04 N 1/23 E-7334-5C

Z-7612-2C

Z-6940-5C審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

図発明の名称

スキヤナープリンター

②特 顧 昭63-84940

②出 願 昭63(1988) 4月6日

⑩発明者 黒川

裕之

東京都江東区亀戸6丁目31番1号 セイコー電子工業株式

会社内

勿出 顋 人 セイコー電子工業株式

東京都江東区亀戸6丁目31番1号

会社

明相相

1. 発明の名称

スキャナーブリンター

2. 特許請求の範囲

画像読み取り装置用の人力部と汎用データ入力 部の2つのデータ入力部を具えた事を特徴とする スキャナーブリンター。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、画像読み取り装置 (スキャナー) 用の人力部と汎用データ人力部の双方のデータ人力 部を具えたスキャナープリンターに関する。

(発明の概要)

画像を読み取るスキャナーを直接、接続出来る様に複数の入力ポートを具え、スキャナーをコントロールする為の機能をプリンター側で持ち、ホストコンピュータを介在せずにスキャナーの出力データを直接処理するプリンター。

(従来の技術)

第2図は従来から行われている装置構成である。 この場合、スキャナーより読み込まれたデータは いったんホストコンピュータに取込まれ、再びプ リンターへ出力される。

画像読み取り装置(スキャナー)の出力データとホストコンピュータで作成したデータとを合成し、その合成されたデータをブリントアウトする場合、ホストコンピュータは一度スキャナーの出
カデータを全てコンピュータ内のメモリーに転送
カデータを全てコンピュータ内のよモリーに転送
リンター用の出力ボートへデータを転送するとい
う手順をとっていた。又、キャナー用の人だい
スキャナー用入力ボートからメモリーへの転送
メモリーからブリンター用出力ポートへの転送と、独立した動作を行っていた。

- 〔発明が解決しようとする課題〕

スキャナーから読み込まれるデータは画像デー タである為、読み取り解像度が高まり、フルカラ 一化されるに従いデータ量が増大し、転送量が膨大になる。この為、ホストコンピュータのメモリーも大量に必要とし、これらの大量データを高速に転送可能なボートも入力、出力の2系が必要となる。一方、画像のはめ込み等の単純な合成では単しないが転送量が膨大である為、ホストコンピキータの処理能力が著しく低下する。又は処理時間の中でデータ転送に占める割合が増大するという欠点があった。

(課題を解決するための手段)

本発明は、スキャナー用の入力ボートをアリンターに加え、アリンターを経由してホストに接続される構成とした。この構成ではホスト側のボートは1つで良く、高速転送の必要なボートを増設する必要はない。又、アリンターが直接スキャナーのデータを受け取る事が可能となり、全域なら成の必理はプリンター内で可能となり、合成に必要なデータを一度ホストコンピュータのメモリーへ転送する必要がない。

ケース 2 の合成を例に説明を加えると、ボート 1 より入力されたデータは入出力パッファで受信 され内部共通バスを通りデータラッチされる、デ ータラッチされた出力はプリントエンジンに送ら れる一方、ボート 2 より入力されたスキャナーか らのデータも同様に内部バスを通りデータラッチ され、プリントエンジンはホストのデータ、スキャナーのデータの区別なく処理し、合成画像をプリントアウト出来る。

(発明の効果)

本発明はスキャナー用ポートをブリンター側に 具えた為、ホストコンピュータに新たなボートを 増設せずにスキャナーを含めたシステムを構築出 来る。又、大量の画像データを処理する為のポスト リーがホスト側に不要になる為、小規模なポスト コンピュータでもスキャナーを扱ったシステムを 作る事が可能になり、特にカラー画像を扱ったカ ラーブリントシステムには有効である。又、ホス トを使用せずスタンドアローン的にスキャナーブ リンターとして使用すれば複写機としても使用出

(作用)

スキャナーで読み取られたデータは直接ブリンターへ伝送出来る為、ホストのメモリーを経由する事なく、ブリントアウト可能となり、処理時間が大幅に短縮される。ホスト例は画像データを高速に扱うポートを1つに節約出来る。

(実施例)

以下、添付図を参照して本発明の実施例を説明する。本発明を採用したブリンターには2つの人力ポートがあり、第1図に示す様にスキャナーの出力はでいる。本発明のではながされている。本年ののでは双方向性を見えている。まており、第3回四路プロックで示す様にDIR信号にはより、第3回の方向をコントロール出来を与える場合でデータをプリンターに転送する場合はケース3にDIRの信号を設定する。まり実現可能である。

来、プリンターの用途が広がる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明のスキャナーブリンターを用いたシステム構成である。第2図は従来から使用されているスキャナーシステム、第3図は本発明の回路ブロック、第4図はブリンターと入出力データの関係を示す説明図である。

a・・・入出力パッファ

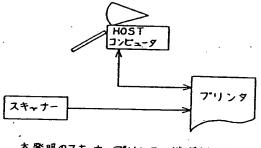
b··・データラッチ

c · · · 処理ブロック

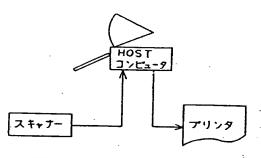
d · · · アリントエンジン

以上

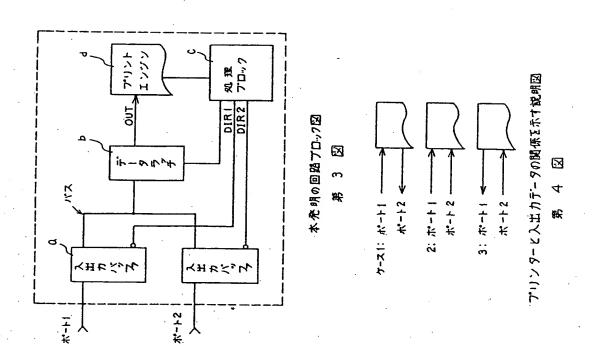
出願人 セイコー電子工業株式会社



本発明のスキャナープリンタの棋成説明図 第 1 図



従来のスキャナープリンタの構成 説明図第 2 図



This Page Blank (uspto)